

## 2017年3月期第3四半期 決算説明会Q&A

**Q: Q3までの実績を踏まえ、Q4の見通しを教えてください。**

**A:** T&M事業においてはLTE-AdvancedやIoTなどの動きと為替動向を注視しながら、公表値の達成に向けた取り組みを強化していきます。またPQA事業においては国内海外共にX線検査機を軸に売上の一層の拡大を図り、利益確保を目指します。

**Q: 5Gの開発ロードマップは前倒しされているのか。5Gの最新動向について教えてください。**

**A:** ベライゾン社の5G規格が先行して発表されたことにより、3GPPの規格制定も早期化され、各国キャリアの5Gサービス開始が具体化されてきています。アンリツは、5G開発の初期ステージでの測定需要に限らず、その後も継続する開発投資に対して、タイムリーにテストソリューションを展開していきます。

**Q: 5Gが立ち上がるとLTE-Advancedの位置づけはどうなるのか。**

**A:** 顧客のLTE-Advancedへの投資は技術進化と共に継続すると考えています。5Gが本格化すると言われる2020年までは、これまでのLTE-Advancedでのビジネスをベースにして、5Gにおいては開発向けのビジネスで売上増を目指していきます。

**Q: PQA事業で前年同期比増収減益の理由を教えてください。**

**A:** 国内及び北米市場が堅調に推移したことにより増収を確保しました。一方、新製品投入のための研究開発に積極的に投資した結果、減益となりました。

**Q: その他セグメントの損益が前年同期比で改善した理由を教えてください。**

**A:** その他セグメントに含まれる情報通信事業の損益が、昨年実施した事業構造改革の成果により改善しました。